

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

Table with 4 rows: 事業所番号 (0195700117), 法人名 (株式会社 メディケアサービス北海道), 事業所名 (グループホーム はるか), 所在地 (岩見沢市8条東6丁目1番地1), 自己評価作成日 (令和4年2月28日), 評価結果市町村受理日 (令和4年4月15日)

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

利用者様と職員が楽しく共に暮らし、笑顔の多い幸せを感じられる温かい家を目指し、日々ケアにあたっています。現在は、コロナ禍でご家族様との面会も制限されている中で、いかに利用者様がご家族様の事を忘れずに、または、ご家族様が利用者様の生活の様子が伝わるよう支援しています。電話や手紙のやりとりはもちろん、リモート面会、毎月発行しているはるかのおたよりとは別に個人の写真をまとめ、1か月の生活の様子をまとめお送りしています。また、利用者様にはご家族様の写真を一緒に見たり、ご家族様の昔話等話し、少しでも忘れないよう支援しています。また、日々利用者様と一緒に掃除や料理はもちろん、畑の作物の手入れ、収穫等も行い、利用者様が今出来る事を継続して行えるよう支援しています。認知症が進行していく中で、職員は常に利用者様の変化を細かく記録にまとめ、かかりつけ医院や協力医院と連携し、その方にあつた対応、今必要としている薬等を調整しています。協力医院も隣接している為、利用者様の体調の変化にすぐ対応し、利用者様が元気に暮らせるよう支援しています。職員の中では、実践者研修に参加し、介護福祉士の資格をとる為、受験した方もいます。職員は、介護について学ぶ姿勢があり、その学んだ事を活かして他職員にも教え皆で学んでいます。はるか全体の介護の質を上げる為、課題を見つけ研修も行っています。そして、非常災害時に備えて電源自立型空調を設置している為、空調や照明、通信機器は継続使用可能となっているので、緊急避難先としても利用可能となっています。

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度の公表センターページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL: https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/01/index.php?action=kouhyou\_detail\_022\_kihon=true&JigyosyoCd=0195700117-00&ServiceCd=320

【評価機関概要(評価機関記入)】

Table with 3 rows: 評価機関名 (特定非営利活動法人 福祉サービス評価機構Kネット), 所在地 (札幌市中央区南6条西11丁目1284番地4 高砂サニーハイツ401), 訪問調査日 (令和4年3月29日)

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

Empty table for external evaluation comments.

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

Large table with 4 columns: 項目, 取り組みの成果 (該当するものに○印), 項目, 取り組みの成果 (該当するものに○印). Rows 56-62 describe various service outcomes and staff performance.

## 自己評価及び外部評価結果

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I.理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	事業所の理念、ユニットの目標をホーム内の見やすい場所に掲示し、年度初めに理念や目標を確認、それに向け実践、年度末評価、実践につなげています。		
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	コロナ禍で中々地域との交流が難しいですが、ゴミ捨て等行った際、デイサービスやサ高住の方と挨拶や立ち話等されています。		
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	前年度同様コロナ禍で地域の方々にはできませんでしたが、電話で施設の概要や入居希望される方の症状について、問い合わせ等もあり、その都度対応しています。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	会議はコロナ禍で事業所内で行い、会議の議事録もご家族様へ送付しています。		
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	運営推進会議の議事録やホームのおたよりを市役所や地域包括へ届けています。施設の空室状況等も各居宅支援事業所へお伝えしています。		
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束委員会を中心にアンケートや資料、自己チェックリスト等も用い、職員一人一人が虐待に繋がるケアを行っていないか再確認し、正しく実施するよう取り組んでいます。		
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	委員会の設置と内部研修、またオンデマンド研修に参加し、研修内容は全職員に周知し、虐待防止に努めています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	成年後見制度を活用されている利用者様がいるので、都度制度の説明も行っています。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	入居時に重要事項説明書、契約書に基づき説明を行い、分かりやすいよう見本等も用意しながら理解・納得を得られるよう努めています。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	利用者様は日々の生活の中で、ご家族様は訪問時や電話等でご意見・ご要望を伺い、それを個別のおたよりなどで知らせ、反映しています。		
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	個人面談やミーティング、業務日報、管理者がフロアに入った時等に職員の意見や提案を聞き、またはリーダーが意見を収集し管理者へ報告、ケアに活かすよう努めています。		
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	職員の努力や実績を評価し、向上心に繋がるような声掛けを心掛けています。また、その方にあった働き方、ユニットの状況に合わせた人員配置をする事で、精神的負担の軽減に繋がるよう努めています。		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	管理者やリーダーは常に職員一人一人の力量を見極め、課題を見つけそれを内部研修で取り上げています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同法人の居宅やデイ、サ高住の所属長と月に一度の会議を行い、情報の共有や研修、意見交換等を行い、サービスの質の向上に努めています。協力医院の医師によるウェビナーにて勉強会も行っています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めています。	入居前の情報収集を行い、面談の場を活用し、ご本人様の意志や希望を伺い、サービス提供へと繋げています。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	入居にあたりご家族様のご要望、これまでの経過、現在困っている事等伺っています。お忙しいご家族様にも電話やメールでの対応をしています。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	経過を把握した上で、ご本人様、ご家族様に寄り添ったサービス提供の説明と選択肢が広がる対応に努めています。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	利用者様と一緒に料理や掃除等行いながら、共同生活を意識して頂き、職員がフォローし支え合って生活できるように努めています。		
19		○本人を共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会時や電話があった時などは近況をお伝えしています。コロナ禍なので、玄関先やテラス等で時間を決めての面会や、電話や手紙、iPadを利用し、写真送付やビデオ通話等も行ったりしています。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	コロナ禍で外出や面会も制限されてしまう中でも、手紙や電話、ビデオ通話等を利用する取り組み、部屋に飾ってある写真やアルバムを一緒に見て忘れないような工夫もしています。		
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	職員は、利用者様の個々の性格や利用者様同士の関係性等も理解した上で、孤立しないように、日常生活を送れるよう努めています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	終了後も必要なサービスが受けれる様経過をフォローしています。		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々の会話を大切に、ご本人様から直接伺ったり、生活歴から思いや意向を把握し、ケアプランに反映しています。		
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	これまでの暮らし方について、ご本人様やご家族様に聞き取りしています。以前利用していたサービス担当者の方からもお話を伺っています。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	利用者様と日常的に関わりを持つと共に介護記録や業務日誌の記述、ミーティング等を通して、利用者様の現状把握に努めています。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	日々の利用者様の変化を見落とさず介護記録に記載し、情報の共有の徹底、リーダーを中心にケアプランの見直しを行い、職員と意見交換、ケアプランの反映しています。		
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別の介護記録に生活の様子、日々気づいたこと、ご本人様の話した事等細かく記載。記録に基づいてケアの実践、評価し、職員間で情報を共有。ケアの統一を図っています。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	ご家族様、かかりつけ医、訪問看護等と連携し、ご本人様の状態に合わせて往診を利用できるよう、または、訪問看護の回数を増やす等、色々なサービスが提供できるよう取り組んでいます。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	コロナ禍の為、現在地域交流が行えていません。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居以前からかかれていた病院を継続して受診できるよう、また、受診時にはホームでの様子が分かるように、利用者様の健康管理記録やバイタルチェック表等をもとに受診し、主治医へ伝えています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	月に2回訪問看護を利用し、利用者様チェック表をもとに現在の気になる事、状態などを伝え、受診し、適切なケアができるよう支援しています。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	医師や看護師、ケアマネ等から病状の経過等、電話対応で伺い、退院時に向けてホームでスムーズに受け入れできる体制を整えています。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所ですることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいます。	重度化や終末期について、入居時にご家族様に意向を確認しています。状態変化等あれば、都度ご家族様にお伝えし、重度化防止の為ミーティング、チーム支援を軸とし日々ケアを行っています。		
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	急変時マニュアル等を用いて、職員は情報の共有し、利用者様の日々の状態変化に合わせて対応できるように学んでいる。		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年2回日中と夜間想定の実施を行っています。停電時には自家発電機能もあり、備蓄食料等も常備しています。		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	利用者様一人一人に合わせた声掛けを統一して行い、スタッフ間では造語を用いて会話する等配慮しています。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	ご本人様の話したい事柄を焦らず事なくゆっくり時間をかけて傾聴するよう職員は心掛けています。迷いのある時は、いくつかの選択肢を用意し、ご本人様が選べるよう工夫しています。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ご本人様の意志を尊重し、希望を伺いながら支援しています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	毎日お化粧をされる方、入浴時や着替えの際には自分で好きな洋服を選んで頂いています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	畑で作った野菜と一緒に収穫、料理しています。メニューのリクエストやバイキング、季節を感じられるおやつも一緒に作ったり、状態に合わせて、食事形態を変え、口から食べられる様支援しています。		
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事や水分量等一覧表にして把握、体重も管理し、低栄養等ならないよう、採血データをもとに、また、先生の指示での食材や高栄養補助食品等提供しています。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	起床時、毎食後の口腔ケアで利用者様の口腔状態を確認し、必要に応じて介助しています。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	排泄の失敗の多い時間帯を介護記録で情報共有、声掛けや確認回数を増やしたりしています。また、極力オムツの使用を減らすようにしています。		
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	水分量の調整、起床時には牛乳、ヨーグルトや食後のデザート等で果物の提供、ホーム内の歩行運動や排泄時の腹部マッサージ等行っています。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	入浴の拒否があれば、無理に行わず、別の日へ変更、または時間帯を替えて、音楽を掛けたり、入浴剤などで気分を変え、入浴時間を楽しんで頂ける様工夫しています。		
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	常に清潔な場所での安眠、休息出来る様ベッドメイキングを行っています。また、一人一人の体調に合わせて安楽な姿勢で休める様支援しています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	職員間で、薬の内容、変更、特記事項等情報の共有し、服薬時、服薬後と確認回数を増やし誤薬防止に努めています。薬の変更時には介護記録で経過を追い、変化に合わせた対応を行っています。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	全体や個別で行うレク、季節ごとの行事等一人一人が張りのある生活を送れるよう努めています。また、絞り染めや、パステル画、氷華ランタン作りなど利用者様に楽しんでもらえるよう、日々職員は工夫しています。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	コロナ禍で外出行事が減ってしまいましたが、車で市内のバラ園、桜を見に行ったり、ホーム内でも楽しめる様デザートバイキング、ランチバイキング、施設内に神社を見立てておみくじを引いてもらったり等職員は日々工夫し支援しています。		
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	コロナ禍で外出する機会が減ったので、お金での支払い等金銭面での支援は減っています。		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	電話や手紙、年賀状、リモート面会で、ご家族様とやりとりが継続できるよう支援しています。		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者様と一緒に季節に合わせた装飾品を作り、一緒に飾り付けする事で季節感を感じてもらっています。トイレの場所やカレンダーなど分かりやすく掲示、工夫しています。		
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	全員でレクを行ったり、個人の時間も尊重し、自室で過ごされる方もいます。また、個々の人間関係も把握し、皆が不快な思いを感じないよう職員は配慮に努めています。		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者様の状態の変化にすぐに対応できるよう全室電動ベッド、また、使い慣れた家具等をご家族様と相談して設置。個々のご家族様の写真や思い出のものなどを飾り居心地の良い自室作りをしています。		
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	可能な限り自立支援を念頭に入れ、利用者様が出来る事を見守りながら行ってもらっています。		